

## 議 会 運 営 委 員 会

平成24年9月28日（金）

### ◎ 開 議 の 宣 告 （午前11時01分）

○委員長（小久保重孝） ただいまより議会運営委員会を開きます。

本日の出席委員は7名でございます。

本日の議題はお配りをしているとおりですが、第1、議長諮問についてのうち（7）、議会の広聴活動のあり方について前回この取り扱いについてきょうどうするかということでお話をすることになっておりました。それで、それにあわせて議長と確認をさせていただいておりました。広報特別委員会から先日委員長名で議運のほうで検討をということがございました。また、文章の中には常任委員会で取り扱いということの文言も入っておりました。いわゆる広聴活動ということ、市民との対話集会みたいなことを登別市さんなんかもやっておりますけれども、ああいったことをどうやっていくかということでございました。それで、議長と事務的な打ち合わせをさせていただく中では、広報特別委員長から上がってきているとおり常任委員会でその取り扱いをする中で、やる、やらないはちょっと決められませんので、各常任委員会でそういったことに関して委ねていくというか、任せていくということで、ここでは議運ではこれ以上取り扱いはしないということによろしいのではないかとということでございました。ということは、要するにこの後出すいわゆる答申に対して、答申の文章の中に今申し上げたような常任委員会の取り扱いの部分について少し言及をしながら、その答申をまとめるというような方向性ではどうだろうということになりました。それについてももしご意見があればお伺いをしたいと思います。いかがでしょうか。

○委員（吉村俊幸） この問題については、実は私が議長のときにも各委員長さん集まってもらって、所管する各団体ともそういうふうな情報交換の場、あるいはまた意見交換の場ということは積極的にやってくれという申し入れをしたこともありました。だからという話ではないのですが、やっぱりこれは議会の議員として、議会人として、また委員会のあり方として、これは市内の各団体、あるいは関係する諸団体等々について委員会の活動として積極的に取り組むべき問題だと思っていたのです。だから、そういうふうな捉え方をして答申に盛り込んでもらえれば幸いかなと思っておりますが、お諮り願います。

○委員長（小久保重孝） ありがとうございます。今吉村委員のほうからも各団体との意見交換等々やっぱり議員としての責務ではないかと。その機関として委員会の中でそれを取り扱うこと、それを求めていくということを入れてほしいというお話でございました。既に例えば民生のほうでは日赤病院との懇談のようなことを続けております。そういったことで、福祉団体ですとかいろんな各市民がかかわっている市内の団体ございますので、その所管に合わせてそういった方々と時期を見て意見交換をしていくということがやっぱり必要なのではないかということだと思います。そういったことを盛り込んだ答申でいってはどうかというお話でございました。

これについて改めて先ほどから提案をしている点でももしご意見があればお聞かせをいただきたい

と思います。

○委員（滝谷 昇） 結論的には異論ありません。ただ、文言の書き方というのか、要するに後につながることに つながることですので、そういう情報の授受、あるいは意見交換の実施は例えば常任委員会でやれとかもし強い表現になると、それ以外伊達市議会としてはできないのではないかみたいな感じになりかねない表現は避けてほしいと。それぞれいろいろなやり方があるはずで、だから常任委員会やるのも一つの手法ですよというような位置づけにした表現をするべきだと思いますので、よろしくお願ひしたいということでもあります。

○委員長（小久保重孝） ありがとうございます。強制するような文言ではなくて、そういう手段がとれるというような言い回しといいますか、文言で調整すべきだということでございます。了解をいたしました。

そうしますと、おおむねの部分で今申し上げたような各委員さんからのご意見も踏まえた中で文言を整理するというところでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小久保重孝） ありがとうございます。

それでは、広報の部分に関しましてはそのように取り扱いをさせていただいて、この後答申をつくる中でその参考にしながら作文をしまいたいと思っております。

続いて、議場の音響システム等の更新を含めた議場の改修の中の議会中継システム、継続協議ということで前回から改めてスタートしております。事務方と相談をしましたところ、前回いろいろとご意見がございました。資料の要求もございました。それで、その整理を今してございまして、大体整いますのが10月中旬ぐらいということで大体めどが立ちましたので、10月中旬以降でその資料が整ったところでまたこの議会中継に関しましては議運を開かせていただきたいと考えております。どうぞそのようによろしくお願ひをしたいと思います。また、その資料を配った後ご意見を聞きながら、他市の事例などもできれば早いうちに伺いたいと、そんなふうに思っております。どうぞよろしくお願ひします。これについてよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小久保重孝） ありがとうございます。

それと、ここには入っておりませんが、先日大光委員のほうから提起されていた問題について議長のほうから発言がありますので、お願ひをいたします。

○議長（寺島 徹） 先日の議運の中で大光委員のほうから議長の任期等についてのお話がありました。いわゆる申し合わせ事項の部分だということでございます。それで、それを受けまして昨日会派の代表者会議を開きまして、前例に倣いまして会派代表者会議の中で検討会議を持っていただくということで、人事に絡むものについては従前からそういう形で進めておりますので、検討会議の座長には第1会派の最大会派の滝谷会長に座長になっていただきまして、検討会議をしていただくということで昨日代表者会議の中で正式に決まりました。その検討会議を続けていただき、一定の結論なり、そういったものが出た時点で正規の代表者会議を開き、その後修正等何かいろいろな形での先例集であるとかそういったものの修正等が出てくれば議会運営委員会のほうにそれを出

すという流れになるだろうと思いますので、まずご報告をしておきます。

以上です。

○委員長（小久保重孝） ありがとうございます。今の議長からの発言に対して何かございますか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小久保重孝） そうしましたら、そういうことで。

それでは、今議長から報告があったとおりでございます。そちらにつきましては検討会議が滝谷座長のもとで進められるということでございますので、その中で議長等の任期の取り扱い、一定の結論を求めて進めていくということでございますので、よろしくお願いをしたいと思います。

その他何かございますか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小久保重孝） 以上をもちまして議会運営委員会を閉じます。

ご苦労さまでした。

◎ 閉 会 の 宣 告 （午前11時12分）